



よんひゃくじのきまつがたり

四百字の京がたり

ひいさま ✨ 藤間勘萃

NO.017

行こか戻るか 妖しの橋を 一条戻橋 晴明神社

一条戻橋。一条通の堀川に架かる、約六メートルの小さな橋。洛中と洛外を分けると同時に、現世と異界を分ける橋として、様々な伝説が残っている。

ここから北へ約百メートル進むと、晴明神社が姿を現す。安倍晴明公を祀る神社で、一の鳥居には社紋の五芒星が燦然と輝く。

境内には先代の戻橋の親柱が移され、旧一条戻橋として再現されている。左脇には晴明公の式神が鎮座し、行き交う人々に不敵な笑みを投げかける。

異界との境目である一条戻橋から魍魎が現れ、一条通りを跋扈する…そんな妄想におののきながら、境内でこの小さな橋のもとに佇んだことが、子供時代に何度かあった。

「お母ちゃん、この橋、魔がいるんやろ？渡るのやめとこ。」

ためらいもせず足を踏み出す母は、振り向いてにやりと笑った。

「何言うてんのや。女はみんな心の奥に魔を飼い慣らしてるんえ。怖いもんなんてあらへんのや。」

するりと橋を渡り切る母の後姿。後を追う式神の足音。

動画の音曲を楽しみながら、読者の皆さまも妖しの世界を行きつ戻りつ。

ひいさま (松根裕美)

京都生まれ、京都育ち。学生時代は日英を問わず朗読や作文に多く携わる。高校時代、裏千家主催学校茶道体験論文コンテストにて優秀賞受賞、第18回裏千家ハワイセミナーに招待。京都私学ESS連盟主催英語暗唱大会優勝、英語弁論大会優勝。大学時代、世界遺産「下鴨神社」で十二単王朝舞を学び、名月管絃祭で舞を奉納。現在は京がたりの舞台活動に加え、一般社団法人きものカラーコーディネーター協会認定講師として、きもの・色・ことばに関わる各種レッスンやコンサルティングを、名古屋を中心に各地で展開。きものカラーワークやセルフ和髪レッスンなど、地方や海外からも生徒が訪れる人気講座を運営。Instagram → @hiromimatsune



ひいさま ✨ 藤間勘萃 幻燈館

文中で紹介した動画を YouTube でご覧いただけます。QRコードを読み取っていただくか、「藤間行こか」で検索して下さい。

ふじま かんすい 藤間勘萃

1958年に名古屋で生まれ、1977年にデビュー。日本舞踊家(宗家 藤間流 名執) / 楽師としてNHK「日曜美術館」や「花の舞・花の宴」、養老孟司(東京大学名誉教授)との「以心伝心・以身伝心」、久田舜一郎(小鼓方 大倉流15代宗家)との「秋天の興」など放送や舞台上に数多く携わる。作 / 編曲家として「世界デザイン博覧会」テーマ館音楽、名古屋市芸術祭主催公演テーマ曲、関西二期会オペラ、合唱曲「弥陀観音大勢至」(深井丸 興西寺所蔵)、「おとほぎ」(あいちオカリナ フェスタ テーマ曲)、音楽版「浄土真宗 正信偈草四句目下」(光壽山 阿彌陀寺所蔵)などを手掛ける。名古屋音楽大学音楽学部 作曲学科卒業。日本福祉大学 社会福祉学部を経て、現在、東海学園大学 教育学部にて講師。



ひいさま ✨ 藤間勘萃のホームページはこちら



旅で磨こう「文化力」⑮

ロシアのウクライナ侵攻は長期戦となった。ウクライナのNATO加入問題に端を発しエスカレートしていった。いかなる理由があっても武力行使は許されない。しかし国連など外交での解決策は見えず、ここに至ったことは嘆かわしい。いまや世界を敵に回した感のロシアに一度だけ旅したことがあった。1956年の日ソ共同宣言から日露国交回復50周年の記念にあたる2006年9月に、エルミタージュとプーシキン美術館を中心とした美術紀行だった。しかし何より1991年12月にソビエト連邦が崩壊した後の国情を見たかった。そのロシアへの旅から約20年の歳月が流れたが、当時危惧していた民主主義とはいえない政治体制によって、かつての連邦国を爆撃する暴挙が現実となった。旅のリポートとともに、私がロシアに抱いてきた経緯や感懐を書きとめておこう。

ロシア帝政から革命、波乱の歴史

思えば1963年に四国の片田舎から上京し入学した大学では、不穏な空気が流れていた。60年安保を経て70年安保への闘争が続く。大学構内にはソビエトの掲げた立て看板が並び、デモ活動も日常的だった。何度か学生会館の自主運営の集会にも出たが、デモなどの学生運動には距離を置いていた。

しかし私には当時、アメリカがベトナム戦争をエスカレートさせたため、資本主義は「帝国主義」という受けとめで、反戦や「安保反対」の思いが膨らんだ。資本主義は19世紀、封建社会から「自由と競争」の価値観のもとに進歩的な役割を担った。ところが20世紀に入って、人間が人間を搾取する矛盾や貧富の不均等が噴出した。

「資本主義から社会主義への移行は歴史の必然だ」といったマルクス・レーニン主義は、社会の貧富を解消する新たな経済システムとして、私なりに理解した。大学卒業後、新聞社に入った私は、世界の動きをリアルタイムで知ることができた。国際情勢は複雑で、混迷を深めていた。

世界を敵にしたロシアの変容

東欧で市民革命が相次ぎ、ベルリンの壁の崩壊、ハンガリー動乱、プラハの春……と続いた。そして20世紀末、ソビエト連邦型の社会主義が挫折したのだ。統制経済の破綻や一党独裁に対する不満が要因だった。

世界を旅していくも念頭にあったのは、同じ一つの地球に暮らしているが、生まれ、育った国の政治体制が人々の生活に重くのしかかっていることだ。いつか私たちが政治体制の異なる社会主義の国をこの目で確認したいと思っていた。

宮殿だったエルミタージュ美術館

初めて訪れたロシアは、ソウル経由でサンクトペテルブルク。街なかをネヴァ川がゆったりと流れ、北のベニスとも呼ばれる美しい土地だ。約300年前ピョートル大帝によって築かれた比較的新しい都のあった所だが、革命や戦争の悲しい歴史の中で、



美の殿堂、エルミタージュ美術館の外観

その地名をサンクトペテルブルグからペトログラード、レニングラード、そして由緒ある元の地名に戻った。

ネヴァ川に沿って立地するエルミタージュ美術館は、川面に淡い緑と白い壁面を映し建物が見える美しさだ。美の殿堂は、冬宮(ロマノフ王朝時代の皇帝の正規の宮殿)を中心に小エルミタージュ、旧エルミタージュ、新エルミタージュ、エルミタージュ劇場の5つの建物で構成され、400を超える展示室があり、所蔵作品は300万点にも及ぶという。

求められる政治体制を超えた人間愛

プーシキン美術館を見学した。ここは大黒屋光夫がエカテリーナII世に謁見し、2006年春のサミットでレセプションが催された所だ。

金箔に輝く宮殿などロシア・パロッド様式の豪華華麗さを確認すると同時に、一方でロシア帝政の権力の横暴ぶりを実感したのだった。同行した朝日新聞社時代の先輩が「これでは革命が起こるのも当然だ」とも、こうした言葉に同感した。

華やかな建物群に権威主義の印象

サンクトペテルブルクからモスクワへは列車で移動した。約650キロ、8時間の列車旅で、広い大地を車窓にロシア革命史を讀んだ。1917年の十月革命は、初の社会主義革命として世界史上重要な意義を持った。レーニン、トロツキーらの革命指導という理論通り、事を進めたのであった。

ところが革命後の現実には、理想と異なった。土地を得た農民が保守化し、革命の進展を望まなくなってきた。労働者にとって「土地を持った農民は敵ではないのか」という疑問が生じた。スターリンは「すべての農民は公有農場で働く労働者でなければならぬ」と、集団化を強行して再び農民から土地を奪った。



広大な「赤の広場」。クレムリン城壁側を臨む

エルミタージュ美術館は、歴代皇帝の居住地であり、この宮殿が美術館となるきっかけになったのは、18世紀半ば、女帝のエカテリーナ2世がベルリンの画廊から220点ほどの絵画を買入れたことに始まる。フランス語で「隠れ家」を意味する「エルミタージュ」という名称もそれ由来のと思われる。女帝の「名画を鑑賞しているのは私とネズミだけ」といった言葉が残っているほどだ。

以来、王家の収蔵品は、ナポレオン軍を撃退してからはフランスのほか、オランダ、スペイン、イタリアからも買い増しした。1917年のロシア革命後は、貴族や富豪の持っていた収蔵品も没収し美術館の所蔵品となった。

サンクトペテルブルクでは、エルミタージュ美術館のほか、ピョートル大帝夏の宮殿や聖イサアク大聖堂、郊外にあるエカテ

プーシキン美術館はクレムリンの赤の広場から歩いて30分足らず行くことができた。壮麗な外観を誇る名建築に「大コレクションが詰まっていた。1912年にモスクワ大学付属の美術館を公共化させる目的で開設されたという。1937年にモスクワ出身の詩人プーシキンの名前を冠して改称された。モスクワの地下鉄駅の華麗さには驚かされた。地下鉄は大まかに環状線と放射線状に郊外に散らばって行く路線から構成されている。長くて速いエスカレーターをどんどんと下りて行くと、アーチ状の地下宮殿のような豪華絢爛なホールが現れる。モザイクの壁面や天井絵にうつりうる。いくつもの駅頭に降り、鑑賞して回った。モスクワでは地下鉄を乗り継いで、スクワ大学をはじめモスクワ工科大学、トルイツカヤ塔などの名所を見学した。街中の露天所の土産物屋なども散策し、名物のマトリョーシカ人形を買った。マトリョーシカには歴代大統領の顔を模したのもあり、見ているだけでも楽しい。



まるで美術館のような華麗な装飾のある地下鉄ホーム

モスクワを去る前夜、夕食後に民族芸能が披露され、メンバーの人たちとも楽しく懇親ができた。「またの日、お会いしましょう」と、ともに笑顔で握手をしたのが懐かしい。寒い国での温かいおもてなし。国際社会は、国境や言葉の違いとは別に「共に生きる社会」なのだ。そして未来を担う子どもたちは尊い。レストランを出ると、暗闇の中に幼い子が佇んでいた。あの日から約20年、あの子はまさか戦場に行っていないことを祈りた。

初めての訪問で好印象を持ったロシアだったが、近年の動向に失望した。連日のように、ウクライナにロシアからの爆撃の様子が報道される。この間、長引けばそれだけ市民の生命や生活が犠牲になっている。心臓が痛むやがて戦いを終え、戦後になっても、戦争による多くの国民の犠牲に、生き残った人や国外に避難した者たちの憎しみが消すことができない。子孫へと引き継がれるもの、繁栄を誇りを誇示しているような光景に映った。

白鳥正夫プロフィール



1944年8月14日愛媛県新居浜市生まれ。中央大学法学部卒業。朝日新聞社定年退職後は文化ジャーナリスト。著書に『絆で紡いだ人間模様』シルクロードの現代日本人列伝『新藤兼人 未完映画の精神』幻の創作ノート『太陽はのぼるか』『アート鑑賞の玉手箱』『夢をつむぐ人々』など多数。

この指とまれ (354) 氏原朝信

昭和56年度常滑西小学校一年一組「なかよし」教育実習最後の日(10月31日)最後の授業: 国語「くぐりぐぐり」

「おわかれかい 青木先生 さようなら」

子どもたちは、手作りのプレゼントと手紙を渡しました。子どもたちの手紙で実習中の疲れが吹飛び、教師になる決意を新たにしたいことでした。

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! キャラメルバナナタルト

オーブンを使わないでタルトを作ってみましょう!

【18cmタルト型1台分】	
材料	ハードビスケット(砕いておく).....180g
	無塩バター(溶かしておく).....90g
①	グラニュー糖.....50g
②	生クリーム(35%).....50cc
	(600W約20秒ほど人肌程度に温めておく)
③	塩.....1つまみ
④	無塩バター.....25g
⑤	練乳.....50g
⑥	バナナ.....5~6本
⑦	生クリーム(35%).....200cc
⑧	グラニュー糖.....20g
	ラップ.....適宜

作り方

- ① ボールに①を入れ、手ですり混ぜる。初めはバラバラだが、軽く握ると一塊になる。
- ② 型より大きくラップをカットし、両端が飛び出るようにラップを敷く。下から型→ラップ→①の順に置き、空気が入らない様子を指でしっかりと敷きこむ。冷凍庫で1時間以上冷やして固まる。
- ③ 厚手で高さのある小鍋を用意し②を中火にかける。ゆっくりと端から黄金色に色付いたら鍋をゆすり中身を揺らして、中央も混ぜるようする。(ゴムベラで混ぜない)(目安は、火傷に気を付けてスプーンで少しすく、コップに水を用意しそこへ垂らすと少し固まる程度。)
- ④ ③に③を少しずつ、3回に分けて入れる。泡が吹き、沸騰してくるので、火傷に注意する。泡が落ち着いたら、④⑤⑥を加え混ぜる。
- ⑤ ②を冷凍庫から出し、④(バナナ)丸ごとをなるべくカットしない様にタルトの内側に円を描く様並べ、④が温かいうちにハケで④(バナナ)全体に塗り再度冷やす。(バナナの変色を防ぎます。)
- ⑥ ④を氷水に当てながら温度を下げ、とろみのついたキャラメルクリームにする。
- ⑦ ⑥に縦半分にスライスした⑦(バナナ)を円を描くように並べ、⑥をたっぷり塗り1時間以上冷やす。
- ⑧ ⑧を冷やしながらハンドミキサーで8割立てのクリームにし、⑦にのせバナナが見えない様にデコレーションし冷やす。
- ⑨ ラップを引き上げ型から取り出す。温めた包丁でお好みの大きさにカットし完成。

☆お好みでコーヒー粉末やチョコソースをかけてと美味しいです。

常滑市民文化会館

多市やまももおやこ劇場
0562-77-3100(平松)

▼能登半島地震復興チャリティ「歌と踊りの祭典」in常滑・二十八日(日) 開場 午前九時十分 開演 同九時四十分 午後六時 同九時四十分 関係者のみ 問合せ 愛知県立常滑高等学校 043-11151

▼リントウパレエスタジオ 3rd Stage 七日(日) 開場 午後一時半 開演 同二時 同五時 入場無料 整理券有り 問合せ リントウパレエスタジオ 090-999-9947

▼例会「宇宙のなかの熊」東京演劇アンサンブル公演 十五日(月・祝) 開場 午後四時 開演 午後四時半 同五時 関係者のみ 知

あなたのギャラリー

▼青松会 日本語・水彩画・水墨画・アクリル画・パステル画 一日(火) 十五日(月・祝) 午後九時(最終日同三時) 午後のギャラリー

▼小学生創意工夫展 九日(火) 十五日(月・祝) 午

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

大阪屋葬祭

誠意を込めて安心のお手伝い
常滑ホール 兎崎ホール リビング常滑 リビング常滑北
TEL0569-35-4949

わが家のニューフェイス



奏丞(1才10ヶ月) 武豊町

写真・文	楽しくあそんでいる毎日です。	アノ指で押すと音がでるこまやのピ	もの一つ夢中なのがおもちゃのピ	い役に立ちながく。	ぼくも大きくなつたら地域の	し長時は目が輝くんぞ。	ヤイレイン音すごいから。本物目に	その中でも救急車・消防自動車	のなまは、そりすけ	のこにちは☆ぼく
------	----------------	------------------	-----------------	-----------	---------------	-------------	------------------	----------------	-----------	----------



愛とMy Family



千葉太陽(4才) 日菜乃(6才) 名古屋市守山区

写真・文	元気で大丈夫に大きくなる。	ケかはないようになんか。	場所に重なる膝の擦り傷。	ケが、治ったと思ったらまた同じ	いのが本音です。毎週増える類の	パパもママも嬉しい反面心配も	元気がいっぱいだっただけ	ママのお腹にうんちが	うんちが	太陽も検診の度に	てるねーし日菜乃も	またひっくり返
------	---------------	--------------	--------------	-----------------	-----------------	----------------	--------------	------------	------	----------	-----------	---------



訪問集金でお支払いの購読者の皆様へ

毎月のお支払いは

口座自動振替をご利用ください!!

口座自動振替のメリット

- メリット1** 毎月決まった日に引き落とされるからお金の管理がラク!
- メリット2** 忙しい時間に手間を取らない!
- メリット3** 不要な対面を避けられる!

ご利用可能な金融機関

- ・JAバンク・三菱UFJ銀行
- ・ゆうちょ銀行・半田信用金庫
- ・知多信用金庫



お申し込みはあかい新聞店まで!

中日新聞
あかい新聞店 武豊 0569(72)0356
常滑 0569(35)2861

履歴書不要!!

短時間業務

未経験歓迎!!

朝刊配達員募集集中!!

勤務内容

- 勤務時間** AM3:00~AM6:00内でご希望の1.5時間程度
- 勤務日数** 週2日~
- 給与** 30,000~70,000円

自転車またはバイクで新聞の配達をするお仕事です。毎日同じところに配達していただくので、どなたでも簡単にできます。未経験者大歓迎!親切丁寧にお教えます。



中日新聞
あかい新聞店

詳細は 担当 赤井 まで
気軽にお問合せください

武豊 0569(72)0356 常滑 0569(35)2861